

あ す ひら  
未来を拓く

ANNUAL REPORT 2022



## 経営理念

# まち この地域に根ざし、未来を拓く あす

信用金庫は、地域の人々が相互扶助の精神で設立した地域社会や地域の人々のための金融機関です。地域の発展に貢献し、豊かな生活づくりに奉仕することが私たちの使命です。

## みらい宣言

しんきん 信用金庫だから、地域の人々の希望と信頼にお応えします。

しんきん 信用金庫だから、チャレンジする起業家を応援します。

しんきん 信用金庫だから、世界に学び、地域の明日を担います。

しんきん 信用金庫だから、誇り高いくいきいきした職場をつくります。

しんきん 信用金庫だから、地域と共に生き続けます。

## 行動の指針

# 志は高く、行動は逞しく

感謝 私たちは、感謝とまごころをもって、謙虚にたくましく行動します。

奉仕 私たちは、明るく豊かな生活創造のパートナーになります。

挑戦 私たちは、仕事に誇りと目標を持ち、進んで経営に参画します。

人間 私たちは、よく遊びよく学び、心豊かな人間をめざします。



表紙：創立100周年記念ロゴ

### 創立100周年記念スローガンについて

スローガン：「みらいにトライ～笑顔でつむぐ百年金庫～」

「トライ」は創立100周年記念事業のテーマのひとつである「挑戦」に繋がっております。金庫の前向きで力強い意志を打ち出しています。また、当金庫の伝統文化である「失敗は宝」の精神をこれからも大切にし、次の時代にチャレンジしていく姿を表しています。

サブタイトルの「笑顔でつむぐ」は、10カ年長期事業計画のスローガンである「地域の皆さまから笑顔をいただける信用金庫を目指す」に繋がり、さらに記念事業のテーマである「感謝」や「共感」の気持ちを表しています。また、当金庫は創立100周年に向けて「磐石な100年金庫」をビジョンに掲げてきました。この「100(百)年金庫」をサブタイトルに加え、「安定感」「誠実感」「伝統性」を表現しました。

## INDEX

●ごあいさつ	1	●働き方改革への取り組みについて	14～15
●みらいしんきんと地域社会	2	●店舗・ATMネットワーク	16～17
●みらいしんきんのビジョンについて	3	●総代会について	18～19
●経営基盤の充実について	4～5	●役員・組織図	20
●創立100周年記念事業について	6～7	●信金中央金庫について	21
●地域密着型金融の推進について	8～10	●トピックス	22
●地域づくり活動について	11～13	●みらいしんきんの歴史	23

# ごあいさつ



平素より大分みらい信用金庫に格別のご愛顧を賜り、厚くお礼を申し上げます。当金庫は1922年4月に創業し、今年で創立100周年を迎えました。これもひとえに会員ならびに地域の皆さま方の温かいご支援、ご愛顧の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、2021年度の国内経済は、前半は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い力強さを欠いて推移しましたが、後半になると社会経済活動の段階的引き上げに伴って景気は持ち直しの動きとなりました。しかしながら、2022年に入るとオミクロン株による感染再拡大に加えて、ウクライナ情勢の影響等によるエネルギー価格の高騰、円安ドル高による原材料や輸入品の価格上昇等により、持ち直しの動きは再び鈍化しました。

県内においても長引くコロナ禍により、主要産業である観光関連業種や飲食サービス業を中心として非常に厳しい経営環境となりました。

こうした中ですが、明るい話題としましては、制限されていた外国人観光客の受け入れが6月から再開され、インバウンド消費の回復が期待されています。また、大分県では大分空港をスペースポート（宇宙港）とする宇宙事業創出の取り組みが進められており、大分空港と大分市を結ぶホーバークラフトの復活も予定されています。

これらの政策や事業により、関係人口の増加や産業振興、雇用の創出、観光面への経済波及効果等に大きな期待が寄せられています。

このような環境下、当金庫は2021年度から中期計画「第1次『シンカへの挑戦』3カ年計画」をスタートし、コロナ禍からの復興支援を第一義として活動しています。

初年度の2021年度は事業先の本業支援や地域観光の活性化施策、新設したみらいハートプラザを拠点とした相談業務等に注力してまいりました。その結果、預金・貸出金残高はともに増加し、6億2千8百万円の当期純利益を計上しました。また、自己資本比率は国内基準の3倍以上の12.98%となり、引き続き安心してお取引いただける水準を確保しています。

当金庫は創立100周年を節目として創業の精神に立ち返り、新たなる覚悟を持って地域の皆さま、会員の皆さんに一層貢献できるよう努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年7月

理事長 森田展弘

# みらいしんきんと地域社会

## 地域貢献ディスカロージャー

信用金庫は相互扶助、非営利の協同組織金融機関であり、「中小企業の健全な発展」「豊かな国民生活の実現」「地域社会繁栄への奉仕」をビジョンとしています。

当金庫は、地域・お客さま・金庫役職員同士の絆を深め、広げていくことにより、共に成長への基盤を築き、地域の経済、暮らし、文化の発展に貢献してまいります。

### お客さま・会員の皆さま

#### 預金・積金について

預金・積金残高のほとんどは、地域にお住まいの個人の方々や、法人のお取引先からお預かりした資金です。

預金・積金残高 427,632百万円

詳細:4ページ、資料編8ページ、34ページ

#### 出資金について

信用金庫は「会員制度」を基本とした地域金融機関です。会員の皆さまからの出資金は、この地域の発展のお役に立つように運用しています。

会員数 42,762人

出資金残高 1,503百万円

詳細:5ページ

#### ご融資について

お客さま・会員の皆さまのさまざまな資金ニーズにお応えし、円滑な資金供給を行うことで、地域社会の繁栄に貢献しています。

貸出金残高 208,841百万円

詳細:4ページ、資料編8ページ、34ページ

#### まちづくり活動

金融業務を通じた経済的貢献だけでなく、地域に根ざした金融機関として「文化的・社会的責任」を果たすことが、信用金庫の大切な使命です。

詳細:11~13ページ

#### さまざまなネットワーク

みらいしんきん同友会等のさまざまなネットワークづくりに取り組んでいます。

詳細:10ページ

### みらいしんきん

#### 決算の状況

2021年度は、当期純利益628百万円となり、安定した業績を確保することができました。

詳細:4ページ、資料編3~6ページ

#### 不良債権の状況

信用金庫法および金融再生法上の不良債権比率は6.81%となり、そのうち88.89%は担保・保証等および貸倒引当金により保全されています。

詳細:5ページ

#### 自己資本の状況

健全性の指標である自己資本比率は、12.98%となりました。自己資本比率は国内基準4%の3倍以上の水準にあり、引き続き高い健全性を確保しています。

詳細:5ページ、資料編18ページ

#### ご融資以外の運用 (有価証券等)

お客さまからお預かりしたご預金や出資金は、ご融資による運用の他に、国債や社債、投資信託などの有価証券への投資等による運用を行っています。

有価証券残高 137,933百万円

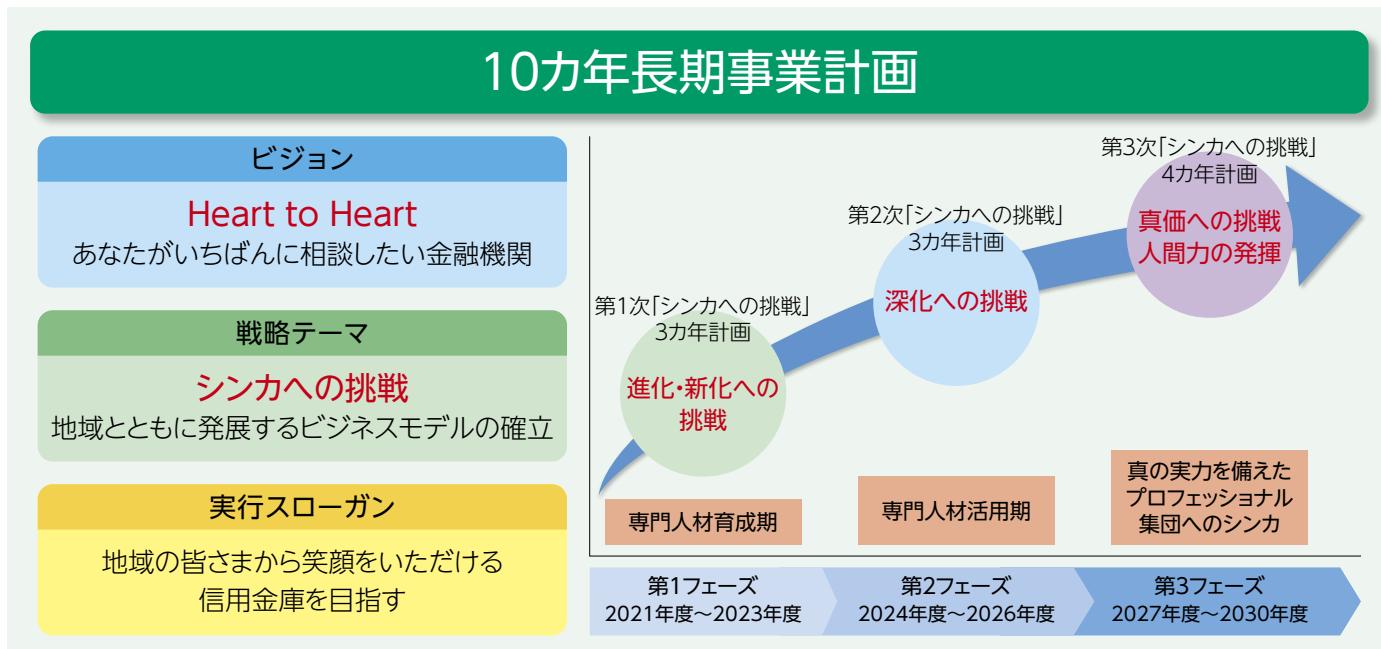
詳細:資料編9ページ

# みらいしんきんのビジョンについて

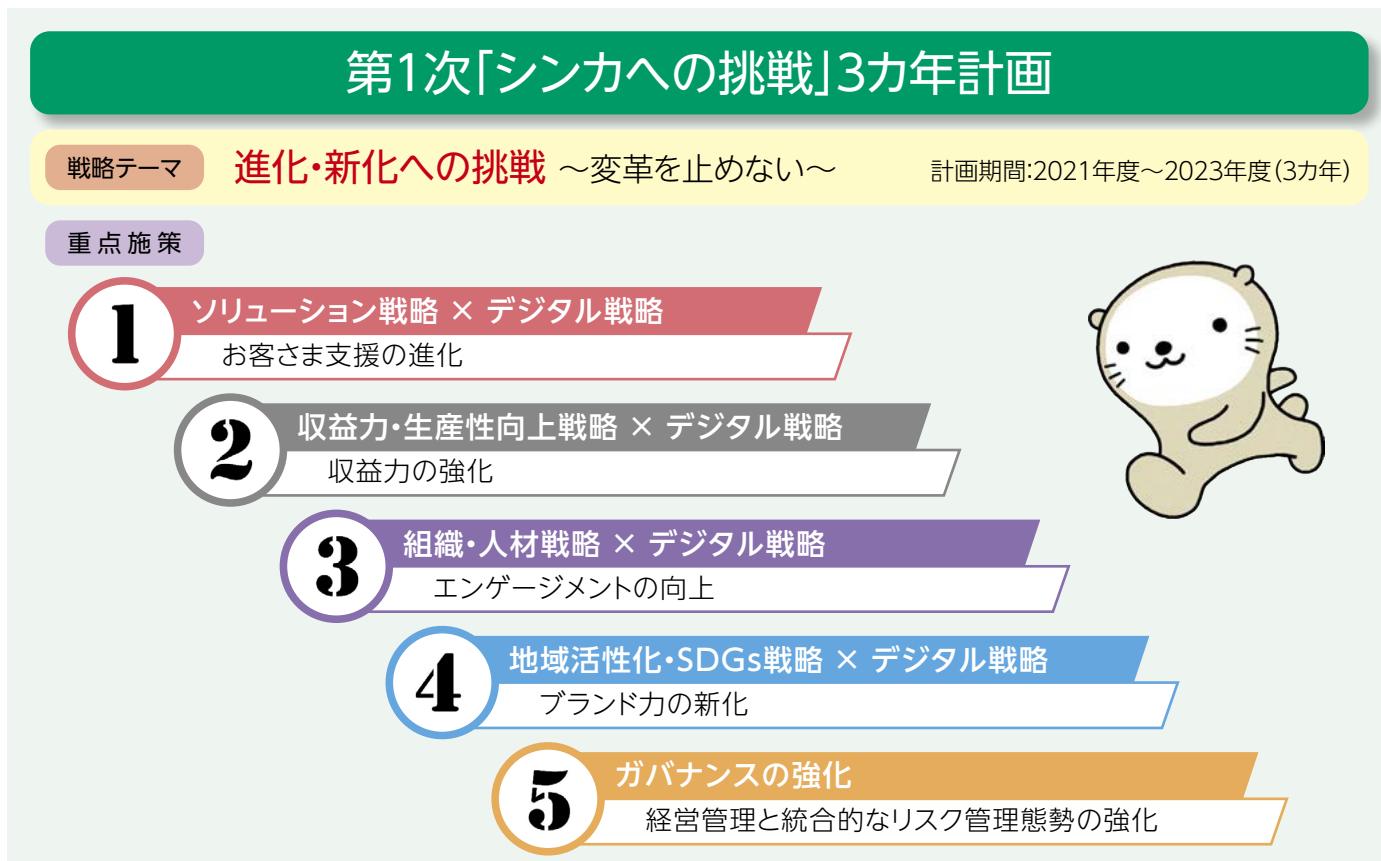
みらい信金では、今後10年間の社会・経済情勢の変化を予想し、その環境変化を踏まえた長期的課題、10年後のビジョンを明確にするとともに戦略化した「10カ年長期事業計画」を策定しました。

また、2021年4月から、長期事業計画に基づく中期事業計画「第1次『シンカへの挑戦』3カ年計画」をスタートさせました。この中期事業計画では、DX(デジタルトランスフォーメーション)への対応スピードを加速させ、生産性の向上とお客さまとの接点の拡充を図るとともに、顧客利便性・顧客満足度の「進化」を図り、新たなみらいしんきんへの「新化」を目指しております。

## 基本方針



## 基本戦略と重点施策

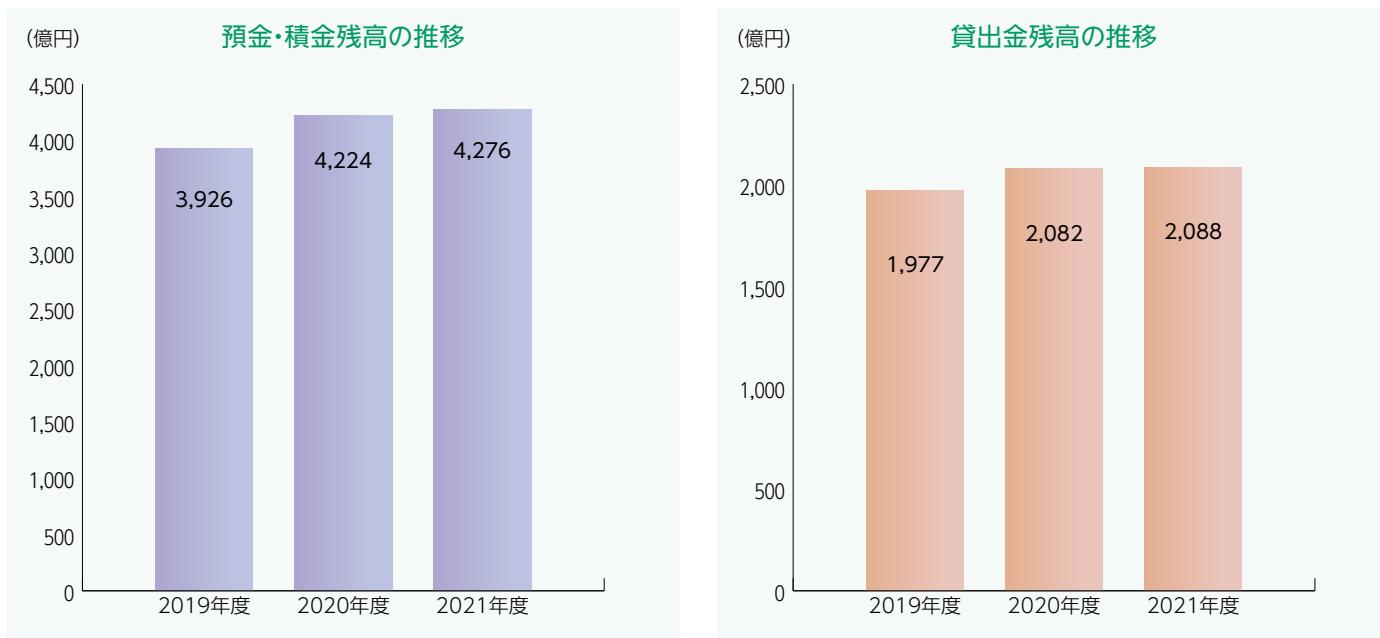


# 経営基盤の充実について

## 預金・積金、貸出金の状況

2022年3月末の預金・積金残高は4,276億3千2百万円となり、前期末比52億1千1百万円増加し、増加率は1.23%でした。科目別では要求性預金が増加し、定期性預金が減少しました。また、人格別では個人、地方公共団体が増加し、法人が減少しました。

2022年3月末の貸出金残高は2,088億4千1百万円となり、前期末比6億3千5百万円増加し、増加率は0.30%でした。科目別では手形貸付、当座貸越が増加し、割引手形、証書貸付が減少しました。また、属性別では個人、事業先、地方公共団体とともに増加しました。



## 損益の状況

2021年度の業務純益は11億1千万円となり、前年度比5億6千万円増加しました。これは、有価証券利息配当金の増加や一般貸倒引当金繰入額の減少などが主な要因です。

経常利益は8億3千1百万円となり、前年度比30億6百万円増加しました。これは、個別貸倒引当金繰入額が減少したことが主な要因です。

当期純利益は6億2千8百万円となり、前年度比30億1百万円増加しました。



### 用語説明

#### ●業務純益

金融機関の基本的業務で得た収益から費用を差し引いた利益です。

#### ●経常利益

基本的業務とその他の業務で得た収益から費用を差し引いた利益です。

#### ●当期純利益

経常利益に特別利益・特別損失を加減し、法人税等を控除した最終利益です。

## 自己資本の状況

2022年3月末の自己資本額は、259億2百万円となり、自己資本比率は12.98%となりました。自己資本比率は国内基準4%の3倍以上の水準にあり、安定した健全性を確保しています。



## 会員数と出資金額の状況

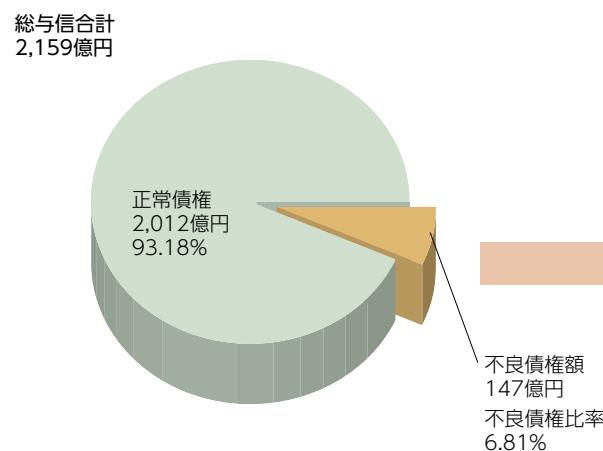
2022年3月末の出資金額は15億3百万円で前期末比6百万円増加しました。また、会員数は42,762人となり、前期末比7人増加しました。



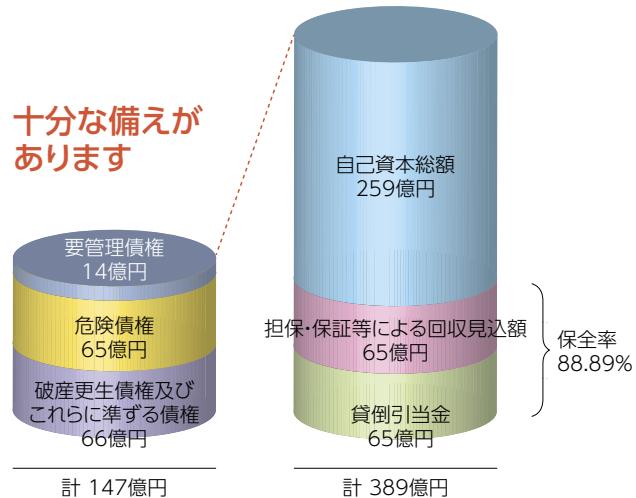
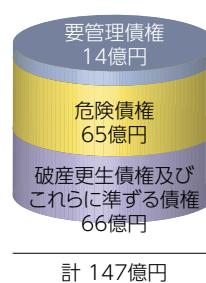
## 信用金庫法・金融再生法上の不良債権とその保全および自己資本の状況

2022年3月末の不良債権の合計金額は147億8百万円となり、前期末比10億5千1百万円減少しました。また、不良債権比率は6.81%となり、前期末比0.49ポイント低下しました。

なお、不良債権への対応として、担保・保証等や貸倒引当金によって保全を図っており、その88.89%をカバーしています。また、自己資本総額は259億2百万円あり、リスクに対して十分な備えを行っています。



十分な備えが  
あります



# 創立100周年記念事業について

おかげさまでみらいしんきんは、2022年4月12日に創立100周年を迎えることができました。地域の皆さまのこれまでのご愛顧・ご支援に感謝し、各種の記念事業に順次取り組んでいます。

## テーマは「感謝」「共感」「挑戦」

創立100周年を迎えるにあたり、これまでの感謝の気持ちを大事にし、新たな覚悟を持って未来(あす)へ挑む節目の年にしたいと考え、記念事業のテーマを「感謝」「共感」「挑戦」としました。

全店には、3つのテーマを表現したポスターを掲示しました。



## 記念スローガン・ロゴ



「トライ」は創立100周年記念事業のテーマのひとつである「挑戦」に繋がっており、前向きで力強い意志を打ち出しています。また、当金庫の伝統文化である「失敗は宝」の精神をこれからも大切にし、次の時代にチャレンジしていく姿を表しています。

サブタイトルの「笑顔でつむぐ」は、10ヵ年長期事業計画のスローガンである「地域の皆さまから笑顔をいただける信用金庫を目指す」に繋がり、さらに記念事業のテーマである「感謝」や「共感」の気持ちを表しています。また、「100(百)年金庫」をサブタイトルに加え、「安定感」「誠実感」「伝統性」を表現しました。

## みらっコラボ100大作戦で地域とコラボ

創立100周年記念キャンペーンでは、大分で活躍するクリエイターの皆さまとのコラボ企画「みらっコラボ100大作戦」を実施しています。

キャンペーン商品・サービスをご成約いただいたお客様には、5名のクリエイターが描いたみらいしんきんのキャラクター「みらっこ」のイラスト入りクリアファイルをプレゼントしています。



## 主催・協賛イベント

創立100周年記念事業の一環として、様々なイベントを企画・実施しています。イベントを通じて、たくさんの皆さまとお会いできることを願っています。



家庭で眠っている食料品を福祉施設やこども食堂等へ届ける「フードドライブ」



別府観光と中心市街地活性化に貢献する「フラフェスティバルin別府」に特別協賛

## 100周年ブランドサイト

創立100周年記念事業は、当金庫HPの「100周年ブランドサイト」から順次発信しています。



↑  
こちらからサイトに  
アクセスできます

URL <https://www.oitamirai.jp/100th/>

## 大分みらい信用金庫新本店は 2023年春にグランドオープン予定です

100周年イヤー期間中に竣工を予定している当金庫本店の完成予想図。別府駅前通りの新しい顔になれば幸いです。



# 地域密着型金融の推進について

当金庫は、地域密着型金融の担い手として、地方創生、地域経済の活性化、中小企業金融の円滑化に向けた取り組みを積極的に推進しています。

## 1.お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

### ●経営支援体制(2021年度)

当金庫は、融資部と地域創生企画部と営業店が連携し、お取引先の売上向上、創業、事業承継、業務効率化など、さまざまな経営課題の解決をサポートしています。



### ●経営改善支援への取組状況と実績

お取引先企業(個人事業主を含む)4,783先の中から39先を対象に経営改善支援に取り組みました。

※詳細については、資料編28ページの「経営改善支援等の取組実績」をご参照ください。

具体的な取組状況は、以下のとおりです。

- 経営会議への参加…………… 39先(延べ189回)  
(以下については、経営改善支援先39先以外のお取引先を含みます)
- 経営改善計画策定支援…………… 16先
- 外部支援機関と連携した専門家派遣事業 ……………… 182先(延べ206回)

### 中小企業、小規模事業者の経営支援に関する取組方針

当金庫は資金供給者としての役割にとどまらず、長期的な取引関係を通じて蓄積された情報や地域の外部専門家、外部機関等とのネットワークを利用してコンサルティング機能を発揮することにより、お取引先の経営支援や事業再生、事業拡大について最大限支援していく方針です。

### ●資金供給機能の発揮

お取引先の個人、中小企業・小規模事業者の皆さまの定量的な情報のみならず、定性的な情報の収集に努め、過度に不動産担保や個人保証に依存しない小口融資を推進し、地域の皆さまの資金需要にお応えしています。



## 〈経営課題解決支援 取組事例〉

### 経営改善、事業再生、販路拡大などの支援に関する取り組み

#### ●経営改善計画策定支援によるサポート支援

当金庫は、建設関連工事業を営んでいるA社さまが経営課題とされていた「資金繰りの改善」「営業力の強化」「経費削減」等をテーマとした5カ年の経営改善計画書を策定支援しました。A社さまと当金庫は毎月経営会議を実施した結果、計画3年目から業績が好転し、5年目には大幅な増収増益となりました。また、現在は事業承継支援についても積極的に取り組んでいます。

#### ●「そうだ！みらいに相談しよう！」

当金庫では、お取引先の課題解決シートとして、「そうだ！みらいに相談しよう！」を活用しており、2021年度は、602先のご相談にお応えしました。人材不足や販路拡大などの様々な課題に対して、多数のメニューを取り揃えておりますので、お気軽にご相談ください。

#### ●みらいビジネスマッチングサービス

当金庫では、県内のお取引先のみならず、全国の信用金庫とのつながりを活かしたビジネスマッチングサービスを提供しております。

2021年度は、243件の商談、196件の成約につながりました。また、国内外の幅広い要望にお応えすべく、海外の販路支援も実施しました。

#### ●未来へ繋ぐ、みらいで繋ぐ

少子高齢化、人口減少、市場の変化に伴い、多くのお取引先が後継者問題を抱えています。当金庫では、そのようなお取引先の事業承継に関する個別課題および地域への影響力を把握し、問題解決への支援に努めています。

2021年度の事業承継相談件数は47件で、事業承継完了件数は9件の実績でした。

#### ●産業雇用安定センターとの連携

2022年1月に公益財団法人産業雇用安定センターと連携協定を締結し、お取引先の人材確保に向けた取り組みを強化しております。

#### ●SNSを活用した販路開拓

新型コロナウイルスの影響が著しかった飲食業や観光関連企業を中心には、SNSを活用した販路開拓支援を49先実施しました。併せて、お取引先のデジタル化を後押しするべく、ECショップ開設支援や各種補助金の支援も実施しました。



▲公益財団法人産業雇用安定センター連携協定調印式



▲「一休の泪」さま SNS支援の様子

## 2.地域の面的再生への積極的な参画

### ●みらいしんきん同友会

みらいしんきん同友会は、1976年11月に発足したお取引先の経営者の皆さまと当金庫を結ぶネットワーク組織です。

現在25支部、約1,600名が、各種講演会や勉強会、社員研修や若手経営者のマネジメントスクールなどの自己啓発や親睦活動を展開しています。

同友会機関誌「DO YOU!」▶



▲同友会運営委員会



▲未来経営者スクール



▲みらいビジネススクール

※上記写真は2019年の様子です。

### ●みらいビジネススクール

みらいしんきん同友会活動の一環として開催している「みらいビジネススクール」は、会員企業の人材育成や新入社員教育のお手伝いを行っています。

これまでに「管理者研修」「新入社員研修」等各種研修会を開催し、延べ951社3,444名の皆さまに受講していただきました。

今後も地域の中小企業の皆さまのお役に立てるような研修を行っていきます。

## 3.地域やお取引先に対する積極的な情報発信

### ●地域活性化に繋がる情報の発信

地域やお取引先の景況動向等の把握を目的とした「中小企業景気動向調査」や時事的な話題を調査する各種特別調査を行っております。調査結果を冊子や当金庫ホームページに掲載し、企業経営の新たな課題や解決のヒントを得る機会を提供しています。



### ●就活生向けにYouTubeで動画配信

コロナ禍で直接会うことが難しい就活生に向けて、少しでもみらいしんきんの雰囲気を伝えたいという思いから、YouTubeでの動画配信を行っています。入庫1~2年目の職員と採用担当者が、業務内容や研修体系、さらには自身の就職活動での経験などを本音で語る内容にし、学生からも大変好評でした。

このほかにも、webを用いてインターンシップの実施や職員と話ができる座談会も開催し、みらいしんきんへの理解を深めてもらいました。



▲YouTube動画

# まち 地域づくり活動について

## みらいしんきんのSDGs宣言

当金庫は、地域の人々が相互扶助の精神で設立した協同金融機関として、地域の発展に貢献し、地域の生活者の豊かな生活（くらし）づくりに奉仕することを使命として活動してまいりました。

今後も「この地域（まち）に根ざし、未来（あす）を拓く」の経営理念のもと、SDGsの目指す「持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現」に向け、地域の社会・経済・環境等の諸課題の解決に主体的に取り組み、持続可能な地域社会の実現に貢献していくことを宣言いたします。

2020年9月1日  
大分みらい信用金庫  
理事長 森田展弘

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)とは、世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるため、2030年に向けて世界各国が合意した17の目標と169のターゲットです。

## コロナ禍でもできること。地域の取り組みを応援！

大分県信用金庫協会で「オンラインツアー」を実施しました



▲全国から参加した信用金庫職員

2022年1月15日(土)、新型コロナウィルス感染症拡大により影響を受けた観光業支援のため、大分県信用金庫協会の3金庫（大分信用金庫・臼杵信用金庫・当金庫）合同でオンラインツアーを実施しました。

信用金庫業界のネットワークを活かし、臼杵市、由布市、日田市の3市9カ所の観光名所やお取引さまへ全国の30金庫51名の職員を案内しました。

参加者の皆さまからは、「新型コロナウィルス感染症が落ち着いたら大分県をリアルで訪れたい」「大分県の豊富な観光資源に驚いた」「地元ならではの話題に興味をそそられ、行ってみたいと思った」などの声が寄せられました。



「#みらっこ旅」Instagramフォトコンテストを実施しました



▲建設中の本店工事壁で紹介される入賞作品

2021年12月4日(土)～2022年1月10日(月)まで、アフターコロナの地域の観光活性化支援、および地域のお客さまを応援するために、当金庫主催のInstagramフォトコンテストを開催しました。コンテストでは、1,000件を超える応募をいただき、厳正なる審査の結果「大分県のとっておき」の場所を撮影した入賞作品8作品が決定しました。入賞作品は別府駅前通りの本店工事壁に掲載し、紹介されている場所を訪れやすいようにQRコードで紹介をしました。

## スポーツ・文化事業支援



▲豊の国けまりフェスティバルサッカー大会



▲中津市少年野球大会



▲金融教育の出前授業の様子

地域のスポーツ振興と子どもたちの健やかな成長を願い、主催・協賛・後援などさまざまな形で各種スポーツ大会や文化事業を支援しています。

ストリートギャラリーとしてスタートした「MIRAI GALLERY」は今ではすっかり定着し、地元芸術家の発表の場として、広く親しまれています。※2022年6月現在 大分ギャラリーのみ実施中

当金庫では、地域の中学校・高等学校を訪問し、お金の役割や正しい使い方を知っていただくために「金融教育の出前授業」を行っています。



▲MIRAI GALLERY大分会場

## 福祉・環境づくりへの参画



▲大分国際車いすマラソンボランティアの様子



▲店舗周辺の清掃活動



信用金庫の日 大分県下3信金合同「お客様感謝デー」

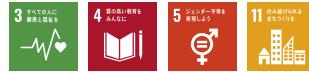


▲大分支店・府内中央支店での花と野菜の種の配布の様子



6月15日の「信用金庫の日」に大分県信用金庫協会の3金庫(大分信用金庫・日田信用金庫・当金庫)の店頭で花の種を配布しました。

当金庫では、マリーゴールド、ひまわり等の種をお客さまへ配布しました。この地域が花と緑でいっぱいになり、更に住みやすい街となっていくことを祈念しております。



## 大分県地方創生包括連携協定



▲大分県地方創生包括連携協定締結式

2021年11月に、大分県と大分県信用金庫協会の3金庫で地方創生に関する包括連携協定を締結しました。本連携を機に、地域産業振興への取り組みをさらに強化してまいります。

## しんきんSDGs私募債 『ちいきのミライ』の引受に伴う寄附を応援



▲児童養護施設森の木さまへの贈呈式の様子



▲別府光の園さまへの贈呈式の様子

しんきんSDGs私募債『ちいきのミライ』は、私募債発行体が、国内の法人・団体等に、SDGs達成に向けた用途への寄附を通じて、持続的な社会の実現に向けた取り組みを行うことができる私募債です。

2021年度は、株式会社矢野設備設計さまの選定により、社会福祉法人大分県福祉会児童養護施設森の木さまへタブレット端末7台を寄贈いただきました。また、株式会社平野工務店さまの選定により、社会福祉法人別府光の園さまへテーブル3台、椅子14脚を寄贈いただきました。

## みらいしんきんフードドライブ！絵本ドライブ！を実施



実施日:2022年6月15日(水)～17日(金)

家庭で眠っている食料品を全店の窓口で募集し、「フードバンクおおいた」を通じて必要としている人に届ける取り組みをしました。

また、職員の家庭で眠っている子ども向けの本や漫画を集め、「絵本ドライブ」として大分県社会福祉協議会を通じて、6市1町(別府市・大分市・中津市・宇佐市・由布市・豊後高田市・日出町)の本を必要とする子ども食堂へ寄贈を行います。

## みらいお宝発掘プロジェクト



▲お宝発掘プロジェクトの様子

本プロジェクトは、日本財団「わがまち基金」を活用した地域創生支援スキームで、お取引先の「強み=お宝」に着目して、新たなビジネスアイデアを発掘し、磨き上げ、実践していくプロジェクトです。2021年度より試験的にスタートし、2022年度には様々な伴走支援を実施していく予定です。

## おおいた県域内観光活性化パッケージプロジェクト



▲3信用金庫連携観光プロジェクト

日本財団「わがまち基金」を活用した「おおいた県域内観光活性化プロジェクト」を県下3信用金庫でスタートしました。11ページ記載のオンラインツアーに加えて、2022年度には、デジタルマーケティングを活用した新しい観光の創出や信用金庫オリジナルの旅行プランの制作などに取り組んでまいります。

## 子ども食堂へお米およびお米券を寄贈



▲大分県社会福祉協議会での贈呈式

2021年度の会員大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止させていただき、当金庫営業地区6市1町の34カ所の子ども食堂へ約5,100キロ分のお米およびお米券を寄贈させていただきました。

# 働き方改革への取り組みについて

みらいしんきんは、職員そしてその家族の皆さんのが幸せであり続けることを目標に、一人ひとりが充実した人生を送れるよう、地域で一番働きがいのある職場、働きやすい環境づくりに取り組んでいます。

働き方改革の推進	時間外勤務の削減	ノーワークデー(毎週水曜日)を実施しています。パソコンの利用時間の制限等を行っています。
	有給休暇取得率の向上	長期連続休暇やリフレッシュ休暇制度の完全取得を実施しています。エネルギー・チャージ半日午後休暇を導入しています。
多様な働き方の推進	育児休業	育児休業中の5営業日を有給化し、男性も取得しやすい環境づくりに取り組んでいます。
	育児短時間勤務制度	小学校就学前まで利用することができます。
	コース転換制度	総合職、一般職のコースを転換できる制度です。
	正職員転換制度	パート職員から正職員へ転換できる制度です。
	職員再雇用制度	結婚や出産、介護等で退職した職員を、一定条件のもと正職員で再雇用する制度です。
人材育成	新入職員研修	1年間にわたり、入庫時研修やフォロー研修、補習等を開催してサポートしています。
	BS制度	新入職員に対して先輩職員が行う教育研修(マンツーマン教育)です。
	各種研修制度	階層別研修や業務研修等を開催しています。
	外部研修への派遣	公募により、一般社団法人全国信用金庫協会等が主催する外部研修へ派遣しています。
	トレーニング制度	専門的な知識習得等のために、本部各部署でのOJTを通じた研修制度です。
職場のコミュニケーション向上	みらい大学	休日を活用して自主的に行う自己啓発講座です。
	公的資格等取得奨励制度	公的資格等の資格取得をした場合に奨励金を支給する制度です。
	e-ラーニング	信金中央金庫等が提供するe-ラーニングを導入しています。
	外部機関への出向	公募により、信金中央金庫等の外部機関への出向・派遣を行っています。
	各種部活動	スポーツ、文化系とさまざまな14の部が活動中です。 (フットボール部、野球部、テニス部、バスケットボール部、卓球部、ミニバレー部、剣道部、マラソン・ウォーク部、バドミントン部、軽音楽部、みらいHULA部、みらい美活研究部、撮つくりクラブ、アウトドア部)
職場のコミュニケーション向上	サンクスカードの導入	職員同士で「ありがとう」「いいね」を伝え合うことで、お互いに認め合う風土の醸成に取り組んでいます。

## 認定・受賞歴

くるみん認定(2019年5月取得)  
おおいた女性活躍推進事業者表彰(2019年度)  
「おおいた働き方改革」推進優良企業表彰(2020年度)

久保 宏樹（高城支店 代理）



## 資格取得で実力を付けて地域の未来をサポート

お取引先の夢実現へのお手伝いによる感動の共感。地域社会への貢献。これらが私の働きがいであり、使命感もあります。一朝一夕で成し遂げることはできず困難もありますが、乗り越えた先にある喜びや自身の成長の実感が次への挑戦を促してくれます。また、当金庫には組織としてチャレンジできる環境が整備されており、私は中小企業診断士に興味を持ち、資格取得ができました。

経営理念「この地域に根ざし、未来を拓く」の実現に向け共に励まし合う仲間がいるからこそ、どんな山でも登っていけます。

## 笑顔と出会える毎日に充実感を覚えます

私は、信用金庫の再就職支援ネットワーク制度を利用して、県外の信用金庫から地元大分で働く当金庫へ転職しました。

お客様との触れ合いを通じた営業に憧れ、1年間の内勤を経て、コース転換制度により一般職から総合職へ転換し、涉外係として勤務しています。学ぶことばかりで日々奮闘の毎日です。色々な壁にぶつかりますが、自分の訪問を心待ちにしてくれているお客様ができ、笑顔のキャッチボールを通じて成果を上げることができた時には、喜びから自然と笑みがこぼれ、仕事へのやりがいを強く感じます。

藤原 史帆（鉄輪支店 涉外係）



園田 悠貴（人材開発部 主任）

## プロジェクト参加で「参画経営」に向き合いました



創立100周年記念プロジェクトに参加させていただきました。プロジェクトに参加することで、年代や支店の違う方々の様々な意見に触れることができ、当金庫の現状についても改めて認識することができました。また、プロジェクトで提言した施策の中で、すでに実現したもの、検討が行われているものも多数あり、参画経営を実感しています。

プロジェクトに参加した経験から、自ら考え、行動に移していくことで「働きがい」や「やりがい」を生み出すことができると学びました。

## 出向経験を活かして地域のために新たな挑戦を

阿部 隼也（地域創生企画部 係長）

当金庫では「参画経営」を経営方針としており、新たな挑戦を歓迎し、失敗を宝とする風土が形成されています。また、新たな知識や人脈、視野を得るために出向制度もあり、私は東京の信金中央金庫へ2年間出向させていただきました。

現在配属されている地域創生企画部では、企画と名がつく通り、常に新たな取り組みを企画、実践しています。出向時代の経験を活かして新たな発想や挑戦をすることにとてもやりがいを感じています。

これからも失敗を恐れずに挑戦を続け、地域の皆さんのお役に立てるよう精進してまいります。

阿部 隼也（地域創生企画部 係長）



岩崎 弥佐（滝尾支店 事務係主任）

## 子育てに理解のある職場だと思います



入庫以来、総合職として涉外係の業務を中心に行っていましたが、妊娠を機に家庭とのバランスを考え、時間管理をしやすい一般職にコース転換しました。

現在は育児休業を終え職場復帰し、家事、育児や朝夕の保育園の送り迎えを行いながら楽しく仕事もできており、充実した日々を送っています。自分の希望に応じたコース転換ができることや、子供の健診や急病等では気軽に休暇を取得できる職場であり、とても感謝しています。

# 店舗・ATMネットワーク



広くて、便利。  
大分県北エリアと  
県央エリアをむすぶ  
30の店舗網。

## 営業店

2022年6月末現在

店番	店名	ATM稼働				取扱い業務		所在地	電話番号
		平日	土・日・祝	視覚障がい者対応	生体認証・IC対応	フラット35	外国為替取次		
2	本店営業部	●	●	●	生体	●	●	〒874-8639 別府市駅前本町1番31号	0977-25-7710
3	南支店	●	●	●	生体	●	●	〒874-0942 別府市千代町11番15号	0977-22-3311
5	鉄輪支店	●	●	●	生体	●	●	〒874-0045 別府市御幸2組	0977-66-1251
6	亀川支店	●	●	●	生体	●	●	〒874-0014 別府市亀川浜田町2番3号	0977-66-0161
7	山の手支店	●	●	●	生体	●	●	〒874-0902 別府市青山町1番1号	0977-22-0231
9	湯布院支店	●	●	●	生体	●	●	〒879-5102 由布市湯布院町川上3048番地の4	0977-84-2164
10	大分支店	●	●	●	生体	●	●	〒870-0021 大分市府内町1丁目2番8号	097-534-0131
26	府内中央支店	●	●	●	生体	●	●	〒870-0021 大分市府内町1丁目2番8号	097-534-0131
11	上人支店	●	●	●	生体	●	●	〒874-0033 別府市上人南16組	0977-66-2261
12	南大分支店	●	●	●	IC	●	●	〒870-0887 大分市二又町1丁目4番22号	097-544-1181
13	荘園支店	●	●	●	生体	●	●	〒874-0836 別府市東荘園3丁目1組	0977-24-7131
14	石垣支店	●	●	●	生体	●	●	〒874-0910 別府市石垣西7丁目1番1号	0977-25-0511
15	鶴見支店	●	●	●	IC	●	●	〒874-0848 別府市大畑1組2	0977-22-1131
19	扇山出張所	●	●	●	IC	●	●	〒874-0833 別府市鶴見5組2	0977-22-1135
20	東大分支店	●	●	●	IC	●	●	〒870-0919 大分市新栄町1番3号	097-556-6311
22	日出支店	●	●	●	生体	●	●	〒879-1506 速見郡日出町3189番地1	0977-72-1511
27	高城支店	●	●	●	生体	●	●	〒870-0157 大分市高城本町3番3号	097-558-1644
29	大在支店	●	●	●	生体	●	●	〒870-0268 大分市政所1丁目1番11号	097-592-2171
42	向原支店	●	●	●	生体	●	●	〒879-5506 由布市挾間町挾間572番地1	097-583-1311
43	中央市場出張所	●		●	IC	●	●	〒870-0018 大分市豊海4丁目1番1号	097-533-3222
45	滝尾支店	●	●	●	IC	●	●	〒870-0945 大分市大字津守383番地の6	097-568-6111
46	鶴崎森町支店	●	●	●	生体	●	●	〒870-0127 大分市大字森町499番地の1	097-522-1181
50	中津中央支店	●	●	●	生体	●	●	〒871-0058 中津市豊田町2丁目453番地の1	0979-23-1111
53	中津北支店	●		●	IC	●	●	〒871-0067 中津市仲間町935番地の1	0979-22-3681
54	大幡支店	●	●	●	生体	●	●	〒871-0151 中津市大字大悟法705番地の1	0979-32-4051
56	鶴居支店	●	●	●	生体	●	●	〒871-0025 中津市大字万田字寺屋敷409番地の1	0979-22-1431
57	宇佐中央支店	●	●	●	生体	●	●	〒879-0453 宇佐市大字上田字前畠1013番地の1	0978-32-2123
55	高田支店	●		●				〒871-0011 中津市大字下池永字新貝918番地の1	0979-25-1818
58	如水支店	●	●	●	生体	●	●	〒870-0307 大分市坂ノ市中央4丁目2番3号	097-592-3511
62	坂ノ市支店	●	●	●	生体	●	●	〒874-0906 別府市天満町12番36号	0120-365-166
	みらいハートプラザ別府								
	みらいハートプラザ大分							〒870-0046 大分市荷場町3番1号	0120-365-353

\*視覚障がい者対応ATMとは、ATMに設置されているプッシュボタン付きの受話器(ハンドセット)から、音声で操作手順をご案内するATMです。

\*ATM稼働欄の「生体」は生体認証およびICカード対応、ICはICカード対応ATMが設置されている店舗です。ステッカーが貼付されているATMでご利用いただけます。

# 店外ATMコーナー

2022年6月末現在

別府市	
● IC	えきマチ1丁目
● IC	野口出張所 ※7月15日廃止予定
● IC	ゆめタウン別府
● IC	浜脇出張所
● IC	マルショク流川通り店 ※
● IC	マルショクやまみ店
● IC	マルショク関の江店
● IC	亀川中央町
● IC	立命館アジア太平洋大学 ※
● IC	別府医療センター ※
● IC	トキハインダストリー鶴見園店
● IC	春木出張所
● IC	別府大学 ※
● IC	別府市役所
● IC	マルショク餅ケ浜店
● IC	境川出張所

日出町	
● IC	マルショク豊岡店
● IC	マルショク川崎店 ※
大分市	
● IC	JR大分駅コンコース
● IC	大分県庁 ※
● IC	府内中央出張所
● IC	宗方共同出張所 ※
● IC	トキハわさだタウン ※
● IC	OBS前 ※
● IC	春日出張所
● IC	大分市役所
● IC	せきしん出張所
由布市	
● IC	花の木通り
● IC	イオン挾間店 ※
宇佐市	
● IC	トキハインダストリー宇佐四日市店

中津市	
● IC	中津市役所
● IC	ゆめタウン中津
● IC	イオン三光ショッピングセンター ※
● IC	川島整形外科病院
● IC	今津出張所
吉富町	
● IC	吉富出張所
豊後高田市	
● IC	トキハインダストリー豊後高田店
● 土・日・祝日稼働	平日のみ稼働
● ICカード対応ATM	

※のコーナーは、個人出資会員の時間外手数料無料の対象外となりますのでご注意ください。

※のコーナーでの当金庫カードによる平日時間外・土日祝日の入金は、有料となりますのでご注意ください。

## ATM利用のご案内

### ●時間外手数料一覧

8:45	18:00	
平 日	110円	無 料
土 曜	無 料	110円
日 祝 日		110円

- 当金庫カード(通帳)での入金はいつでも無料です。
- 他金融機関・ゆうちょ銀行カードは、平日8:00～21:00・土日祝日9:00～20:00の利用となり、「左記手数料+110円」となります。

※利用明細票に表示される手数料が、実際にご負担いただく手数料と異なる場合がございます。詳しくは、お取引金融機関にお問合せください。

- 当金庫出資会員はATM時間外手数料は無料です。  
(法人キャッシュカードは対象外となります)

- ①ATMコーナーにより稼働時間が異なります。
- ②当金庫カードを他金融機関のATMコーナーでご利用の場合は、金融機関や時間帯によって手数料が異なります。
- ③お振込には振込手数料が必要です。

当金庫のキャッシュカードはセブン銀行・イオン銀行・ローソン銀行の各ATMでもご利用いただけます



### ご利用できる時間

- 月曜～金曜 0:00～24:00
- 土曜 0:00～22:00
- 日曜 8:00～24:00

●上記時間帯は最長利用可能時間帯です。  
ATMごとに営業時間が異なります。

### ●ご利用可能なお取引

キャッシュカードによる  
お引き出し・お預入れ・残高照会  
※法人キャッシュカードはご利用できません。  
※通帳のご利用はできません。

### ●お引き出し・お預入れ手数料

一律110円(消費税込み)  
※残高照会は手数料無料です。  
※出資会員の皆さまも手数料が必要です。



### ●ご利用可能なお取引

キャッシュカードによる  
お引き出し・お預入れ・残高照会  
※法人キャッシュカードはご利用できません。  
※通帳のご利用はできません。

### ●ご利用時間および手数料

#### お引き出し・お預入れ

●平日	8:00	8:45	110円	220円
●土曜	8:00	9:00	14:00	21:00
●日曜・祝日	8:00			21:00

(消費税含む)

※上記時間帯は最長利用可能時間帯です。ATMごとに営業時間が異なります。

※残高照会は手数料無料です。

※お振込みの際は、別途イオン銀行が定める振込手数料がかかります。

※カードローン・総合口座貸越の貸付額・返済額が1万円以下の場合、ご利用手数料は110円となります。利用明細票に表示される手数料と実際にご負担いただいた手数料が相違する場合がございますが、通帳には実際にご負担いただいた手数料が正しく表示されますのでご了承ください。

※出資会員の皆さまも手数料が必要です。

### ご利用できる時間

- 月曜～金曜 0:00～24:00
- 土曜 0:00～22:00
- 日曜 8:00～24:00

### ●ご利用可能なお取引

キャッシュカードによる  
お引き出し・お預入れ・残高照会  
※法人キャッシュカードもご利用いただけます。  
※通帳のご利用はできません。

### ●お引き出し・お預入れ手数料

一律110円(消費税込み)  
※残高照会は手数料無料です。  
※出資会員の皆さまも手数料が必要です。

# 総代会について

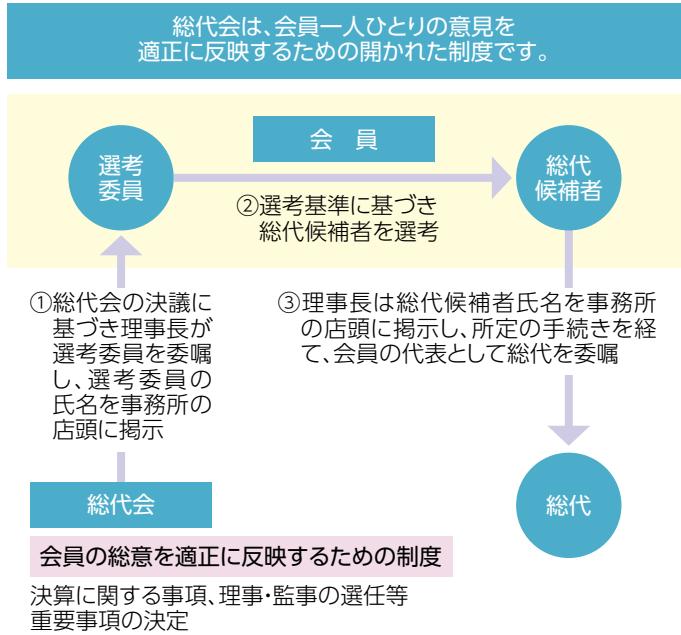
## 総代会制度の仕組み

信用金庫は会員同士の相互扶助の精神に支えられた協同組織の金融機関です。銀行などの株式会社は、本来、株主が資本を投下して利益を得るためにつくられた営利機関であるため、株主になるのは配当などの利益を得ることが目的です。これに対し、協同組織の信用金庫は会員の便益を目的としており、必要最低限な適正利益は確保しなければなりませんが、基本的には営利を目的としない金融機関です。

その運営は最高決議機関である「会員の総会または総代会」の意思決定に基づいて行われ、議決権は1人1票制をとっているため、会員の地位の平等性が尊重されています。

当金庫は4万人を超える多数の会員に支えられているため、総会にかえて、会員の中から選ばれた総代の皆さまで構成される総代会を最高意思決定機関としています。また、総代以外の会員の皆さまのご意見も、会員大会でのアンケートや役職員によるヒアリングなどを通じて経営に反映しています。

なお、総代会では、決算による剰余金処分案の決定、定款に関する事項、理事・監事の選任等の重要事項を決議しています。



## 総代の選考方法

### ●総代定数と任期

定款により、総代の定数は130人以上170人以内、任期は3年となっており、その就任時点で満80歳を超えない会員としています。また、地区を8区の選任区域に分け、会員数に応じて選任区域ごとに定めています。

### ●総代の選考は次によります。

- ①総代会の議決により選任区域ごとに会員のうちから委嘱された選考委員が、その選任区域の総代定数に相当する総代候補者を選考し、その氏名を理事長に報告します。
- ②理事長は、総代候補者の氏名をその選任区域の会員に通知し、その通知した日から2週間以内に異議の申し出がなかった場合や異議の申し出をした会員が当該選任区域の会員数の3分の1に達しない場合は、会員からの信任を得たものとし、その総代候補者を総代に委嘱します。

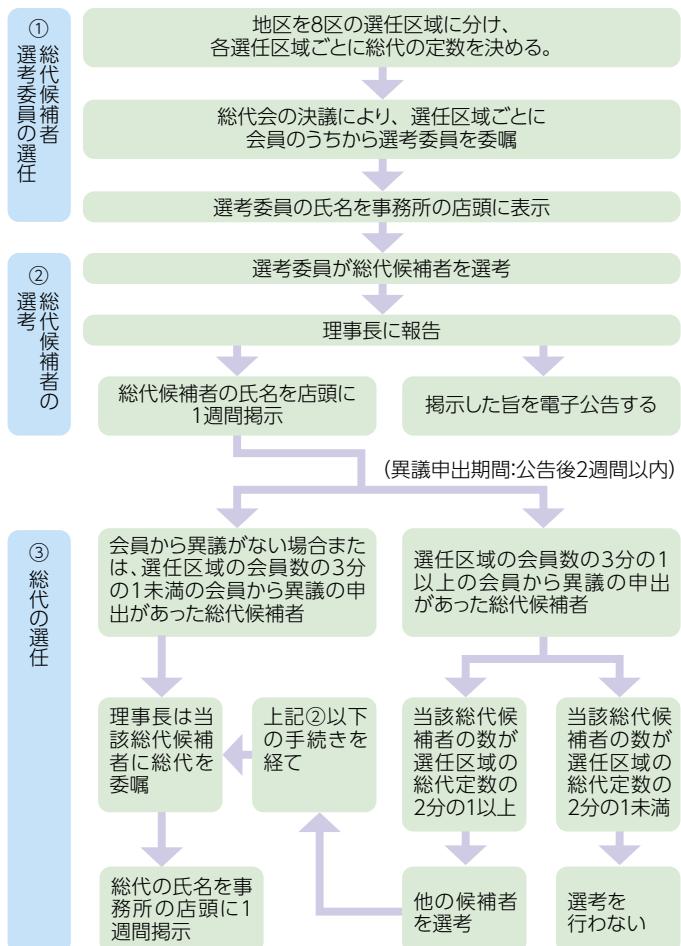
## 総代候補者の選考基準

- ①資格要件は当金庫の会員であること。
- ②適格要件は次のとおりです。

地域において信望が厚く、行動力があり、  
総代として相応しい方

総代として相応しい人格・識見に秀れ  
当金庫の発展に寄与できる方

金庫の理念・使命をよく理解し、  
金庫との緊密な取引関係を有する方



## 第101期通常総代会決議事項

2022年6月28日、別府ビーコンプラザ「レセプションホール」(別府市山の手町12番1号)に於いて、第101期通常総代会を開催し、次のとおり報告並びに決議されました。

**報告事項** 第101期業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

**決議事項** 第1号議案 剰余金処分案承認の件

第2号議案 所在不明会員除名の件

第3号議案 理事および監事の任期満了に伴う選任の件

第4号議案 退任役員に対する退職慰労金贈呈の件

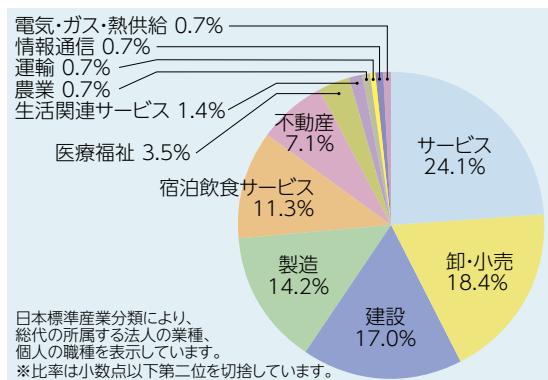
以上、いずれも原案どおり可決されました。



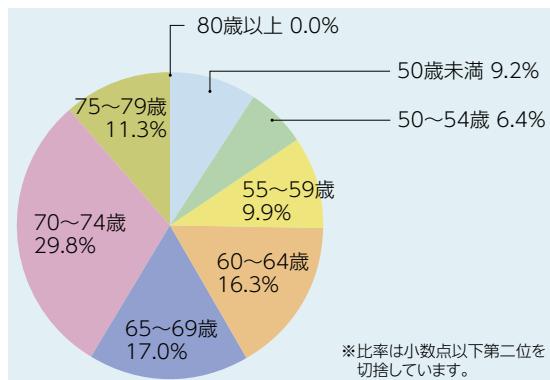
▲総代会の様子(2022年6月28日)

## 総代の属性別構成比

### ●業種別構成比



### ●年齢別構成比



2022年5月末現在

### ●職業別構成比

法人役員	92.9%
個人事業者	7.1%
個人	0.0%

## 総代のご紹介

**総代**(任期 2022年4月15日から2025年4月14日まで) ※敬称は略させていただきます。

店舗	氏名	店舗	氏名	店舗	氏名	店舗	氏名	店舗	氏名
南	川島 賢一 ③	石垣	木村 裕次 ⑥	湯布院	赤司 哲 ①	中央	加藤 公利 ⑨	中津中央	兒島 靖正 ①
	神 日出男 ⑨		蔵前 達郎 ①		岩男裕二郎 ⑧		黄 梅雄 ③		中 秀正 ⑥
	後藤 明文 ⑥		首藤 誠 ①		太田 正美 ⑧		敷嶋 博和 ④		中山 泰志 ①
	後藤 憲志 ⑦		中野 信一 ①		桑野 和泉 ⑨		新名 一大 ①		二反田新一 ②
	佐藤 秀男 ⑤		中村 有志 ①		中谷 太郎 ③		橋本 康弘 ③		広畑 正光 ②
	高橋 正明 ③		石坂 太郎 ③		日野 信介 ①		宮本 隆之 ⑥		三好 順一 ⑤
	友永 亨 ③		今橋 一男 ③		安部幸一路 ①		大石 章広 ②		若山 広利 ⑦
山の手	安東 信幸 ①	莊園	岩田 啓則 ①	南大分	安東 哲也 ⑧	東大分	土屋 一彦 ⑥	中津北	大江康治郎 ⑤
	大野 能且 ②		小城 崇宣 ①		井上 隆次 ③		成良 宏典 ④		大倉莊三郎 ⑦
	小野平八郎 ③		岩瀬 智昭 ②		森 正行 ⑤		平尾 隆一 ⑥		梶原 健 ①
	小俣 勝廣 ⑤		上月敬一郎 ④		矢野 雅則 ⑩		八坂 秀史 ③		川原田和廣 ①
	白井 功星 ①		河野 純一 ③		梶原 政信 ①				
本店	阿佐 幸治 ①	鉄輪	千壽 智明 ②	向原	佐藤 成己 ⑤	高城	川野 大成 ①	大幡	狩生 孝治 ⑦
	麻生 雅憲 ③		長野 勝行 ②		中嶋 恵美 ①		木戸 利夫 ③		渡辺 賢一 ⑦
	安部 一郎 ⑥		安東 信男 ⑥		川崎 徳則 ③		工藤 浩史 ①	鶴居	衆野 剛喜 ③
	伊藤 博太 ①		櫻井 博之 ⑤		佐藤 孝 ⑤		小手川秀則 ②		坪根 誠 ③
	河内 聖藏 ⑥		高橋 譲 ④		白井 俊男 ①		實山香代子 ①		古園 智大 ①
	川本 尚哉 ⑥		堀下 正夫 ⑦		安東 正二 ③		西森 幸一 ⑨		増矢 大介 ②
	小出 英治 ⑦		阿部 修司 ①		太田 光則 ⑨		藤澤 常夫 ⑥		大山 龍秀 ⑦
	菅 健一 ⑥		神田 剛 ⑨		大塚 茂 ①		山内 清 ③	如水	末松 竹信 ⑦
	首藤哲二郎 ③		中島 正一 ④		大野 保洋 ①		小野 秀幸 ⑪		山崎 弘彥 ⑦
	寺田 真美 ③	鶴出見張・所扇山	安部 賢一 ⑧		小澤 達也 ⑤		田中 弘史 ④		渡邊 誠二 ⑦
	林 太一郎 ①		神徳 博宗 ⑥		児玉 憲明 ④		溝辺 茂記 ②		高田 原田 英一 ④
	三浦 公英 ④		田中 俊一 ④		指原 清之 ⑥	森鶴町崎	倉員 誠二 ⑨	宇佐中央	高橋 宜宏 ⑦
	山口 巧 ⑥		西 謙二 ⑧		佐藤 俊孝 ③		鈴木 健一 ③		谷川 実 ①
	衛藤富喜雄 ⑦		日高 清志 ②		東本 夏子 ①		中島 秀一 ①		原田 敬史 ②
石垣	大倉 一泰 ③		上野 公則 ②		長野 寿之 ⑤		小野眞一郎 ①		藤林 錠司 ③
	岡崎 徹 ⑪		河野 房雄 ②		原田 和明 ⑦		姫野總一郎 ⑥		三木 幸雄 ⑦
	梶原 哲雄 ⑩		鈴木 明久 ⑪		丸田 修 ②	坂ノ市			

\*氏名の後の数字は就任回数です。なお、1992年旧別府信用金庫と旧府内信用金庫合併後の就任回数で表示しています。

(2022年5月末現在)以上141名

# 役員・組織図

## 役員

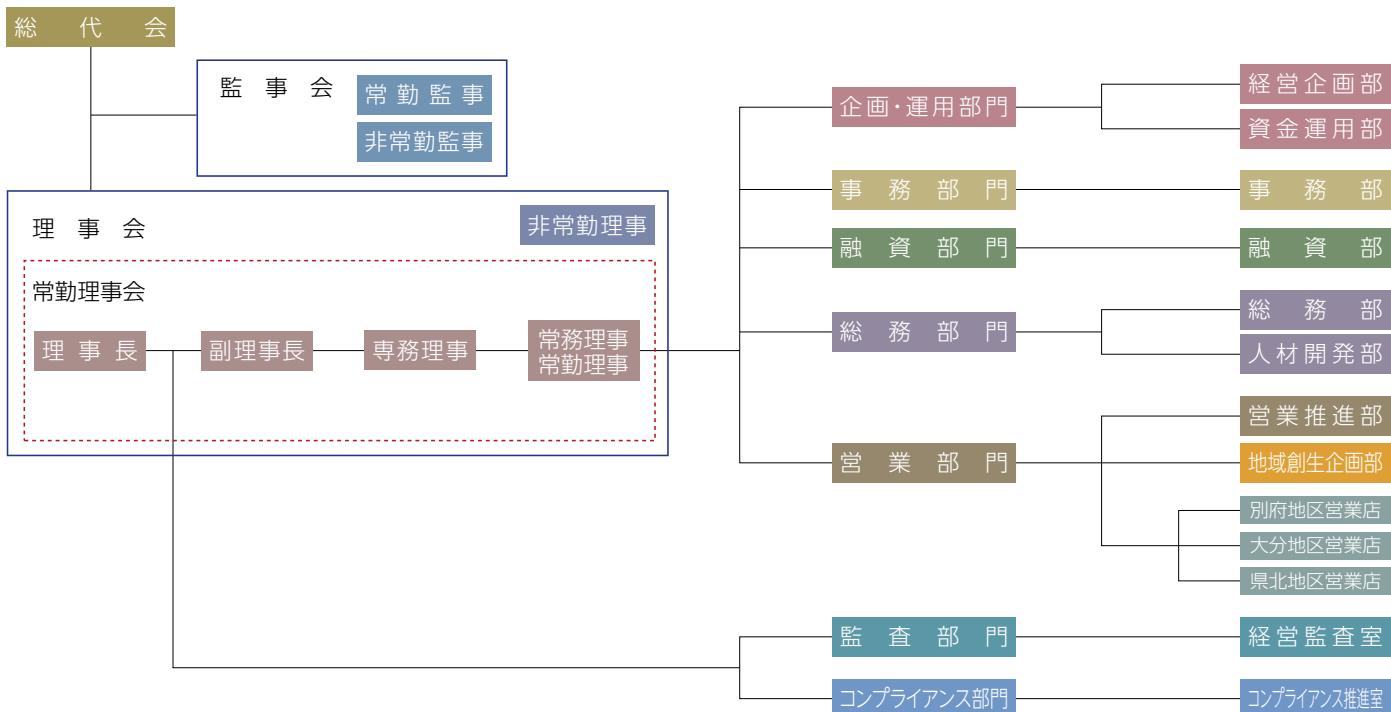
(2022年6月末現在)



※1：理事 德田靖之、立花旦子、高橋欽哉、樽谷壽生、植山茂宏は信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合せ」に基づく職員外理事です。

※2：監事 中尾薰は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

## 組織図



## 会計監査人の氏名又は名称 (2022年6月末現在)

貞閑公認会計士共同事務所 公認会計士 川野嘉久 氏、公認会計士 染矢堯志 氏

## 営業店等所属長

2022年6月末現在

常勤理事 別府営業統括 本店営業部長 手島 賢三	南支店長 大石 正敏	鉄輪支店長 酒井 嘉和	亀川支店長 菅田 仁士	山の手支店長 鹿子木 敏明	湯布院支店長 堀井 壮太
大分地区統括 大分支店長 兼府内中央支店長 鳥羽 高広	上人支店長 田代 英一郎	南大分支店長 須田 真統	莊園支店長 清田 拓章	石垣支店長 田中 真明	鶴見支店長 細川 浩一
扇山出張所長 眞嶋 由美子	東大分支店長 井上 浩一	日出支店長 永井 雅充	高城支店長 石田 正美	大在支店長 兼坂ノ市支店長 谷 誠	向原支店長 小野 琢司
中央市場出張所長 美野 咲子	滝尾支店長 其田 憲治	鶴崎森町支店長 首藤 俊祐	県北地区統括 中津中央支店長 石津 丈司	中津北支店長 川田 貴之	鶴居支店長 兼大幡支店長 藤野 泰宏
宇佐中央支店長 兼高田支店長 仲 真吾	如水支店長 平井 史明	みらいハートプラザ別府 プラザ長 柳野 加稚余	みらいハートプラザ大分 プラザ長 沖本 由美		

## 信金中央金庫について

### ●信金中央金庫の役割

信金中央金庫は全国の信用金庫を会員とする協同組織形態の金融機関で、信用金庫の中央金融機関として1950年に設立され、2000年には優先出資を東京証券取引所に上場しています。

また、「信用金庫業界の中央金融機関としての役割」「個別金融機関としての役割」を併せ持つ金融機関として、会員信用金庫と一体となって業務を行っています。

### ●信金中央金庫の経営力強化制度

信用金庫業界では、個々の信用金庫の健全性を確保し、業界全体の信用力の維持・向上を図るため、2001年4月に「信用金庫経営力強化制度」を創設しました。



信用金庫のセントラルバンク  
信金中金

- 総資産 ..... 43兆円
- 連結自己資本比率(国内基準) ..... 24.35%
- 不良債権比率(リスク管理債権/貸出金) ..... 0.28%
- 外部格付 Moody's ..... A1
- S&P ..... A
- R&I ..... A+
- JCR ..... AA

(上記計数は2022年3月末現在)

# トピックス

## みらいハートプラザ オープン

「みらいハートプラザ」は、あなたの豊かな生活創造のお手伝いをする相談窓口です。

みらいハートプラザではお客様の各種個人ローンや、年金に関する手続き等のご相談などをお受けいたします。



▲ハートプラザ大分

### 年金相談

年金の新規受給手続きや変更お手続きの他、年金に関するご相談をうかがいます。手続きのお手伝いもおまかせください！

### 個人ローン相談

マイカーローンや教育ローン、住宅ローン等の個人ローンに関するご相談をうかがいます。

### 預金・資産運用相談

ご預金全般や資産運用についてのご相談もうかがいます。

### イベントの開催

ロビー・店頭ギャラリーの貸出を行っております。各種展覧会や趣味の会等にご利用いただけます。



▲大分高校書道部展の様子

### 2021.7.1 みらいハートプラザ別府オープン



▲みらいハートプラザ別府で開催された「くらしの中の竹工芸展」の様子

### 2022.4.1 みらいハートプラザ大分オープン



▲オープン記念ギャラリームーラビーアイベントの様子

「みらいローンプラザ」として親しまっていましたが、昨年7月に「みらいハートプラザ別府」としてリニューアルオープン。

2021年7月12日(月)～7月30日(金)まで今日新聞社主催の「父の日似顔絵コンクール作品展」を開催したり、2022年2月24日(木)～3月18日(金)まで「第58回くらしの中の竹工芸展」受賞作品展9作品の展示を行うなど、地域の発表の場としても親しまれています。

旧府内中央支店跡にオープンしたみらいハートプラザ大分。緑を基調にした落ち着いた店内には、ゆっくりとお茶を飲めるスペースもあり、落ち着いて相談ができる空間となっています。広いロビーを使用したロビー展示や、趣味の会の発表にも利用できるため、これから情報発信や発表の場としても大いに期待をされている場所です。

# みらいしんきんの歴史

1922年4月12日、私たちは、大分県で最初の「信用金庫」として産声をあげました。以来100年、みらいしんきんの歴史は、常に地域と共に歩んでまいりました。地域に対する想いは、未来永劫、変わることはありません。これからも、いつまでも…。

## みらいしんきんのあゆみ

- 1922(大正11)年 4月 有限責任別府信用組合設立  
1926( 15)年 9月 南支店(日本店)開設  
1951(昭和26)年 10月 有限責任別府信用組合から別府信用金庫へ改組  
1964( 39)年 2月 別府信用金庫新本店開設(日本店は「南支店」に)  
1976( 51)年 11月 別信同友会発足  
1982( 57)年 12月 別府信用金庫、預金量1,000億円達成  
1992(平成 4)年 6月 別府、府内両金庫合併、新生「別府信用金庫」誕生  
1994( 6)年 3月 第百みらい信金ビル竣工・みらいしんきん研修所「遊心齋」竣工  
5月 金庫名を「別府信用金庫」から「大分みらい信用金庫」に改名  
1996( 8)年 10月 「第33回ヤングコアフェスタ in Beppu KYUSYU」開催  
1997( 9)年 8月 「府内戦紙」初出場  
1998( 10)年 6月 第1回信用金庫社会貢献賞「Face to Face賞」受賞  
2002( 14)年 3月 中津信用金庫・佐賀関信用金庫の事業を譲り受け  
2004( 16)年 3月 大分県警より「こども連絡所・連絡車」指定  
2005( 17)年 6月 国立大学法人大分大学と連携に関する協定を締結  
2007( 19)年 11月 創立80周年記念事業で「油屋熊ハブロンズ像」を寄贈(JR別府駅前広場に設置)  
2008( 20)年 7月 事務センターを新築移転  
2010( 22)年 6月 新イメージキャラクター「みらっこ」誕生  
12月 大地みらい信用金庫(本店:北海道根室市)との交流開始  
2012( 24)年 4月 創立90周年  
8月 「府内戦紙」一等賞受賞  
2013( 25)年 3月 認知症サポーター全店配置  
10月 福岡ひびき信用金庫(本店:福岡県北九州市)、西中国信用金庫(本店:山口県下関市)の3信用金庫間で大規模災害発生時の相互応援に関する覚書を締結  
11月 日本政策金融公庫と創業支援に関する業務提携を締結  
2014( 26)年 3月 大分県中小企業診断士協会と「経営改善センター事業」に関する業務提携を締結  
5月 大分県信用金庫協会、大分県内3信用金庫、商工組合中央金庫大分支店との間で業務協力に関する覚書を締結  
2015( 27)年 11月 大分県中小企業家同友会と業務提携に関する覚書を締結  
11月 別府市、宇佐市と「地方創生に関する包括連携協定」を締結  
12月 大分市と「地方創生に関する包括連携協定」を締結  
2016( 28)年 1月 中津市と「地方創生に関する包括連携協定」を締結  
2月 豊後高田市、由布市、日出町と「地方創生に関する包括連携協定」を締結  
3月 学校法人別府大学と連携に関する協定を締結  
3月 別府竹製品協同組合と業務提携に関する覚書を締結  
2017( 29)年 7月 大分労働局と包括連携に関する協定を締結  
2018( 30)年 4月 大分県事業引継ぎ支援センターと業務連携・協力に関する覚書を締結  
12月 大分県と「大分県内におけるキャッシュレス決済の推進に関する協定」を締結  
2019(令和 1)年 6月 「くるみん認定」を取得  
2020( 2)年 3月 おおいた女性活躍推進事業者表彰を受賞  
9月 「みらいしんきんSDGs宣言」を制定  
10月 「おおいた働き方改革」推進優良企業を受賞  
2021( 3)年 11月 大分県と「地方創生に係る包括連携協定書」を締結  
2022( 4)年 1月 公益財団法人産業雇用安定センターと当金庫との「中小企業支援に関する連携協定」を締結  
4月 創立100周年





〒874-8639 大分県別府市駅前本町1番31号  
TEL 0977-22-1181(代表)

インターネットホームページ URL  
<http://www.oitamirai.co.jp/>

E-mailアドレス  
mirai@oitamirai.co.jp



#### 「資料編」のご案内

信用金庫法第89条に基づいて作成した  
「資料編」は、当金庫ホームページにて  
公開しております。

